

第4回定例会

平成30年第4回定例会は、12月5日に開会し、「平成30年度門真市一般会計補正予算（第8号）」など、市長提出議案23件、議員提出議案1件について慎重に審議した結果、いずれも原案のとおり可決しました。

また、第3回定例会において、閉会中の継続審査に付されていた決算関係議案5件についても、認定並びに原案のとおり可決し、12月18日に閉会しました。



活用方法の検討調査が行われる旧第一中学校跡地

(一般会計補正予算(第8号))

(議決結果) 反対討論の後、賛成多数で可決

総務建設常任委員会
文教でも常任委員会
審査概要

旧第一中学校跡地にて民間事業者の参画可能性調査（サウディング調査）等を実施

問 同跡地整備活用方法検討調査業務委託の調査目的と内容は。

答 施設配置イメージ案等を踏ま

場等を一体的に整備する上で、民間の創意やノウハウを活用した最適な事業スキームを確立させるため、事業手法の比較検討や民間事業者のサウンディング調査、整備効果等を整理する。

問 同業務委託業者の選定方法は

答 市職員を選定委員とした公募型プロポーザル方式を考えている。

問 民間事業者のサウンディング調査を実施する理由は。

答 最適な事業スキームを確立する上で、直接対話による民間事業者の意見や提案等を把握し、事業を具体化する情報を収集するためである。

問 調査結果における生涯学習複合施設建設基本計画や施設配置イメージ案等への影響は。

答 施設配置イメージ案等を踏まえて事業手法等の最適な事業スキームを確立する調査であるため、同基本計画の内容や各施設の配置をゼロベースで見直すような大きな影響を与えるものではない。

もくじ

- 議案審議等の概要 …………… 1～3ページ
- ・一般会計補正予算（1）
 - ・一般会計補正予算（2）、
ルミエールホールの利用料改正など
 - ・職員給与・議員報酬の改定、意見書など
- 一般質問 …………… 4～7ページ
- 議決結果、議会活動日誌 …………… 8ページ



旧第一中学校跡地施設配置イメージ案

30年度補正予算(2)
(一般会計補正予算(第8号))
(文教こども常任委員会 審査概要)

学校適正配置審議会で
学校施設のあり方を議論へ

問 学校適正配置の再検討課題は。

答 第四・第五中学校校区の再編、第二・第五中学校校区内の小学校再編についての課題が残されており、児童数や校区の状況、地元の意見等を考慮した上で、再検討が必要とされている。

問 門真市学校適正配置審議会の委員構成は。

答 門真市附属機関に関する条例の施行に関する門真市教育委員会規則に基づき、大学教員や地域団体、PTA、公募市民、小・中学校の校長等を考えている。

問 児童、クラス数順で小規模な小学校は。

答 30年5月1日時点で、北巢本小学校が164人で6クラス、砂子小学校が177人で7クラス、五月田小学校が244人で9クラス、大和田小学校が269人で10クラスである。

問 単学級の学校がふえた場合に想定される課題は。

答 現状1学級が19人という学校もあることから、このまま手だてを講じなければ、6年間クラスがえができないことによる人間関係の固定化、多様な人間とのつながりやコミュニケーション力の養成に支障が生じるおそれがある。また、教職員数の減少により、担当する校務分掌業務がふえることが懸念され、将来的に子どもたちの健全育成や学校運営におけるさまざまな課題があると考えている。

問 同審議会のスケジュールは。

答 31年2月ごろに1回、次年度に7回開催し、2020年2月ごろに答申を受ける予定である。現状に即した、小中一貫校、義務教育学校等の考えも含めた学校施設のあり方について、短期間に集中的に議論し、市全体におけるよりよい学校のあり方を迅速に検討してもらえると考えている。

住民票の写しなどへの
旧姓併記を希望者に実施へ

問 住民票の写しなどへの旧姓併記実施に伴い、住民基本台帳システムを改修する自治体数は。

答 住民基本台帳法施行令等の一部改正が行われることから、同システムを導入している全自治体がシステム改修を行う予定と聞いている。

問 旧姓併記を希望する場合の手続は。

答 国から示されている手続方法では、旧姓の記載を希望する場合、婚姻直前の姓または出生時の姓等から一つ選択し、当該旧姓の記載がある戸籍謄抄本を添付して住所地区町村に請求を行うこととされている。

ルミエールホールの
利用料等改正で利便性向上へ

門真市民文化会館条例及び門真市立市民交流会館条例の一部改正については、ルミエールホール及び中塚荘の利用料金の加算割合を見直し、同ホールの利用料金に減免制度を導入するなど、所要の改正を行うものです。

(議決結果) 全員異議なく可決

(民生常任委員会 審査概要)

問 再来年度から変更となる利用料金改正の概要は。

答 同ホールと中塚荘ともに市民の生涯学習活動を推進・支援するため、新たに減免規定を設ける。また、同ホールにおいては、土・日、祝日のいわゆる休日利用時の料金の3割加算を廃止するほか、入場料その他これに類するものを徴収する場合であっても、営利・営業目的ではない場合は加算を行わないなど、市民の利便性の向上につなげる。

問 市民が利用して減額となる場合は。

答 社会教育施設等で適用している減免規定を取り入れ、市民団体に限り、障がい者が過半数の場合は利用料金の全額を免除、65歳以上の高齢者が過半数、あるいは中学生以下が過半数を占める場合は5割の減額となるほか、教育委員会で登録されている社会教育関係団体等は3割の減額となる。

問 近隣市との料金の比較は。

答 ホールの席数等により単純に比較することは難しいが、最大加算される市外利用者が営利目的で休日に終日利用した場合、1席当たり単価で比較すると、寝屋川市726円、守口市458円、本市371円、大東市201円、四條畷市149円であり、5市中3番目となる。

市議会の傍聴にお越しください

● 平成31年第1回定例会の開催予定 (日程は都合により変更となる場合あり)

と き			内 容
2月	25日(月)	午前10時から	本会議
3月	6日(水)		本会議(代表質問)
	7日(木)		本会議(代表・一般質問)
	11日(月)		総務建設常任委員会
	12日(火)		民生常任委員会
	13日(水)		文教こども常任委員会
	22日(金)		本会議

● 傍聴の受付など (誰でも無料で傍聴可能)

	本 会 議	常 任 委 員 会
受付時間	開催予定時刻の30分前から	
受付場所	市役所本館 1 階議場前	市役所本館 4 階議会事務局
定 員 (先着順)	一般席32人 車椅子使用者席 3 人	10人

● 議案書の無償提供

定例会の最終日終了後、議場前にて議案書の無償提供(先着10人、1人1部)を行っていますので、ご希望の方は受付担当者まで、お申し出ください。



31年度改修予定のルミエールホール (大ホール改修イメージ)

職員と議員の給与等を改定

一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正については、人事院勧告等を踏まえ、30年度分から①一般職の職員の給与について平均0・2%の引き上げ、②一般職の職員の勤勉手当について年間0・05月分の引き上げ、③議員及び特別職の期末手当についても年間0・05月分の引き上げなどを行うものです。

これらに伴う補正予算5件を含む計6議案は、本会議において全員異議なく可決しました。



意見書を可決

本市議会では、以下の意見書を可決し、直ちに政府関係機関等に送付して内容の実現を求めました。

認知症施策の推進を求める意見書

世界に類例を見ないスピードで高齢化が進む我が国において、認知症の人は年々ふえ続けている。2015年に推計で約525万人であったものが、2025年には推計で700万人を突破すると見込まれている。

認知症は、今や誰でも発症する可能性があり、誰もが介護者となり得るため、認知症施策の推進は極めて重要である。

また、認知症施策の推進に当たっては、認知症と診断されても、尊厳を持って生きることができる社会の実現を目指し、当事者の意思を大切にし、家族等も寄り添っていく姿勢で臨むことが重要であるとともに、「若年性認知症」など、これまで十分に取組まれてこなかった課題にも踏み込んでいく必要がある。さらに、認知症施策に関する課題は、今や医療・介護だけでなく、地域づくりから生活支援、教育に至るまで多岐にわたっている。

よって政府においては、認知症施策のさらなる充実、加速化を目指し、基本法の制定も視野に入れた、下記の事項に取り組むことを強く求める。

記

- 1 国や自治体を初め企業や地域が力を合わせ、認知症の人やその家族を支える社会を構築するため、認知症施策を総合的かつ計画的に推進する基本法を制定すること。
- 2 認知症診断直後は、相談できる人がいないといった人が多く存在しており、診断直後の空白期間が生じている。この空白期間については、本人が必要とする支援や情報につなげることができるよう、支援体制の構築を図ること。
- 3 若年性認知症の支援については、本人の状態に応じた就労継続や社会参加ができる環境の整備を進めること。
- 4 認知症の全国規模の疫学調査と疾患登録に基づくビッグデータの活用を通し、有効な予防法や行動・心理症状に対する適切な対応など認知症施策の推進に取り組むこと。また、次世代認知症治療薬の開発・早期実用化や最先端の技術を活用した早期診断法の研究開発を進めるとともに、認知症の人の心身の特性に応じたりハビリや介護方法に関する研究を進めること。

議会だよりNo.198(平成30(2018)年11月1日号)の訂正とお詫び

以下のとおり誤りがありましたので、訂正し、お詫びいたします。

<訂正箇所>

8面「第3回定例会で審議された案件と議決結果」表内の議案第61号「教育委員会教育長の任命について」

	池田 治子	土山 重樹	中道 茂	堀尾 晴真	豊北 裕子	福田 英彦	亀井 淳	議決結果
誤	○	○	○	○	○	○	○	同意
正	×	×	×	×	×	×	×	同意

なお、ホームページには訂正後の内容を掲載しております。

当選人

門真市上島町16番12号

寺西和彦

淀川左岸水防事務組合

議会議員の選挙



越前市での視察の様子



福井市での視察の様子

本委員会は、11月5～6日に福井県福井市における学力・体力向上、福井県越前市における夢ある子ども育成事業について調査を行いました。

文教子ども常任委員会

常任委員会管外行政調査

総務建設常任委員会



熊本市での視察の様子



福岡市での視察の様子



柏市での視察の様子



厚生労働省での視察の様子

本委員会は、11月7～8日に厚生労働省における2040年段階における我が国の介護保険の状況、千葉県柏市における長寿社会のまちづくりについて調査を行いました。

民生常任委員会

議会活動の一層の充実のため
先進地等の優れた行政を視察

一般質問

12月17日、18日の本会議において、17名の議員が市政に対する質問を行いました。

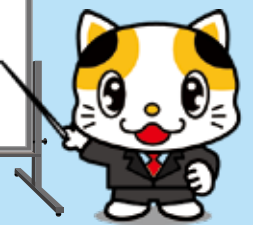
主な質問と答弁の要旨を4面から6面に掲載しています。(通告順)

質問・答弁の詳細な内容については、市議会ホームページ内の会議録検索及び各議員のホームページをごらんください。
※第4回定例会(30年12月)の会議録は3月初旬に掲載する予定です。

市議会ホームページでは、
本会議録画中継を閲覧できます。

門真市議会インターネット中継

検索



砂子水路の桜並木について

あった場合は次年度への予算繰り越しに向け関係部署と調整を行う。

台風21号における桜の被害は、

多くの桜で枝折れや倒木の被害が発生したが、現在は撤去し、被害のあった桜も危険のないよう適切に対応している。

同桜並木は樹齢が50年となり、老木化や腐食が進んでいるが、植えかえについて市の見解は、

景観の維持には植えかえが必要と考えており、

桜並木保存会との協議により老木を伐採し、31年2月から3月ごろ苗木を植樹予定である。



被害を受けた砂子水路の桜

タイムライン

(防災行動計画)の策定について



松本 京子
(公明党)

府は全市町村におけるタイムライン策定を目指しているが、市の考えは、

事前に予測可能な台風等の災害に対し、「いつ」「誰が」「何をするか」に着目して、時系列で整理したものがタイムラインであり、既に台風時に発動している寝屋川流域大規模水害タイムラインなどを参考に、市域に影響する淀川に係る水害等を含めた市独自のタイムラインの策定を考えている。

府営住宅の市移管について



内海 武寿
(公明党)

入居者の生活に直結する家賃や駐車場代に変更はあるのか。

家賃の計算方法や駐車場代、減免制度については、これまでどおり府と同じ計算方法、減免制度であり変更はない。

建てかえが済んだ門真千石西町住宅の自治会から、自治会負担となっている共用部の廊下や階段、防犯灯等の電球取りかえ費用について、市で徴収することはできないのかと



乳児用液体ミルク導入について

価格や消費期限等の課題も多いが、災害時等の備えとして、同ミルクの導入に向けて市の考えは、

市の備蓄に向けて調査研究を行う。また、自助の観点から乳児のいる家庭での備蓄普及に向け防災講和等で啓発を行っていく。

いじめ防止基本方針について

日本各地や本市においても、いじめが絶えない状況であるが、同方針策定について市の考えは、

子どもとかわかる大人一人一人がいじめを許さない意識を持ち、子どもに豊かな感性を身につけさせ、いじめを許さない集団づくりを進める必要があるとの考えに基づき同方針策定に取り組んでいる。

の要望を受けたが、市の見解は。

共用部のLED電球の取りかえ費用を共益費として徴収することも含め、今後、自治会と協議を行い検討していく。

本市の中小企業支援について

30年より実施している固定資産税特例措置の実施状況は、

先端設備等に該当する機械装置等を設置した場合の特例措置は、30年6月より導入計画の認定申請を受け付けており、12月現在の申請件数は42件で、計画記載の設備投資の合計額は、約9億4500万円である。中小企業の設備投資計画は着実に進んでおり、今後は、納期の短縮及び生産の効率化等による市内企業の利益増加等につながるものと考えている。

ショッピングリハビリの実施について



春田 清子
(公明党)

ショッピングリハビリは、高齢者が店内を歩き回り、買い物をするにより、運動ができて脳の活性化につながると期待されているが、介護事業者やスーパーと連携し、本市で実施できないか。

くすのき広域連合と連携し、先進事例を調査・研究していく。

解散予定であるが、発展的事業の継続に向けた今後の方策は。
ボランティアを行う個人や団体のつながりを強固にすることなどが期待できるため、31年度以降は新たに市民公益活動支援センターの指定管理者となる法人へ同制度の委託を検討している。

地域共生社会の実現に向けて

短期入所等のサービスを含む地域生活支援拠点が開設予定であるが、今後も、誰もが安心して暮らせる支援体制の構築に向けて引き続きの事業検証が必要では。

同拠点の機能充実等を図りつつ、障がい福祉計画に基づき、介護・障がい・子育てなど各分野が連携し、総合支援ができる仕組みづくり・環境づくりに努めていく。

もカジノ優先となっていないのか。カジノとセットでない万博開催を求めているべきではないか。

カジノを含むIR立地は懸念される事項はあるが、成長や発展につながる積極的な投資策と捉えており、カジノと万博についての要望を国・府に行う考えはない。

認知症対策の推進について

施策の多くを「くすのき広域連合」で実施する問題点は、

各市域の実情に応じた施策・事業の展開ができるよう、今年度予算から各支所に裁量を持たせており、本市域では、医療と介護の連携の深化や認知症地域支援推進員が積極的に地域へ出向くなど、問題の解決に向け、施策を検討し実施している。

カジノとセットでは大失敗する大阪万博について



福田 英彦
(日本共産党)

大阪万博は歓迎の声の一方で、「なぜカジノとセットなのか」「巨額の府・市民負担があるのでは」など、万博に期待する人からも懸念の声があるが、本市への影響は、

建築資材の高騰や国費等の配分割合についてなどの懸念が考えられるものの、人の呼び込みや地域のにぎわいの期待等、さまざまな形で好影響があるものと考えている。カジノの被害者は府・市民で、防災・減災やものづくり支援より



土山 重樹
(自由民主党)

児童・生徒の学力向上について

問 学力向上に向けた教育長の考えと意気込みは。

答 教員の授業力や生徒指導力向上とともに、再編統合をも視野に入れた学習環境整備が急務であり、教育長の役割は当面の対策と将来の道筋をつけることである。

加えて、学校だけの取り組みのみならず、家庭・地域の協力を求めるとともに、地域の社会教育力を高めることも大切と考える。また、学力の向上を目指すには学力・自尊感情・生活習慣のい

れもバランスよく身につけた子ども
の育成が大命題であると認識して
おり、教育改革の潮流を見据え
つつ、本市の教育行政の推進のため、
これまで以上に
全力で職務に邁進していく。



府営住宅の市への移管について

問 移管後、会計の明確化に向けて特別会計を設置する考えは。

答 特別会計は、受益と負担の関係や事業ごとの収支が明確化される一方、多額の剰余金等が存在した場合に財政資金の効率的な配分や弾力的な活用が図られない等の問題点もある。これを踏まえ、全府営住宅の移管が完了した時点で、財政状況等を十分勘案しつつ公営住宅事業において特別会計を設置するか否かの方向性を定めていく。



中道 茂
(自由民主党)

門真市の誇る伝統文化のさらなる発展について

問 古川橋駅の南側ロータリーを歩行者天国にして、ふるさと門真まつりやダンスパフォーマンスのイベントなどに活用できないか。

答 バス及びタクシー事業者や付近住民等の理解と協力が必要不可欠であるが、市が共催する同まつりのような公共的な要素がある場合は、必要な条件を付した上で道路占用許可を行えると考えている。



歩行者天国にすることを望む古川橋駅南側のロータリー

上があれば地域伝統文化の発展につながるかと考える。5年後の市制施行60周年の際に50周年の記念事業として開催された地域伝統文化まつりを再び開催する考えは。

答 現時点では周年事業の計画等はなく、地域伝統文化まつり協議会の活動を見守っていきたい。

問 現在策定中の第6次総合計画にだんじりや太鼓台等は地域の伝統文化である旨を明記する考えは。

答 同計画の策定過程で総合的に検討されるべきものと考えている。



武田 朋久
(公明党)

公営住宅における福祉世帯向け枠の考え方について

問 複合的に困難な要因を抱えた家庭を優先的に公営住宅に入居させる検討が必要と考えるが、福祉事務所が主体的に公営住宅の担当部門と協議する場の設定と、福祉世帯向け枠の設定の考え方は。

答 特に、住宅に困っている世帯への配慮は重要であると考えており、募集区分や戸数の設定に当たっては、福祉事務所や庁内関係課の意見を聞く場を設けるなど、その仕組みについて、今後検討して



高橋 嘉子
(公明党)

女性政策について

問 女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画では、課長級以上の職員に占める女性の割合目標を設定しているが、進捗状況は。

答 職員全体や課長級以上の職員に占める女性職員の割合は横ばいだが、若手職員が多い本市において、次代を担うことが期待される課長補佐級以上の職員に占める女性の割合は上昇傾向にある。

問 女性が男性と対等に社会で活躍するためには、子育てや介護等をシェアする仕組みを構築するこ

とが急務である。また、時代が変わるのではなく、女性の生き方の発想を変えるときが来ていると考えるが、女性が活躍できる体制づくりについての市の見解は。

答 女性職員の能力を最大限発揮できる職場環境を整備していくことや、男性職員が育児を初めてして家庭でも積極的に主体となつて活躍し、さまざまな経験を得ることとは、本市行政のみならず、社会全体に活力を与えることにつながるものと認識している。今後、同計画に沿って対応していきたいと考えている。



障がい児支援の現状について

問 発達障がい児に対する継ぎ目のない支援体制の構築のため、幼保小中の統一されたフォーマットをデジタルベースで共有し、かつ、その情報をもとにスーパーバイズができるようにすることが肝要であると考えてるが、取り組み状況は。

答 こども発達支援センターから幼稚園・保育園、小学校へといった障がいのある子どもの所属先が変更となる際には、申し送り票等で引き継ぎを行っている。今後は児童専門会議を活用し、発達支援に係る情報が盛り込まれた様式の統一化を初め、スムーズな連携を行うためのシステム構築に向けた協議を行いたい。



堀尾 晴真
(日本共産党)

たび重なる災害で改めて重要となった空き家対策について

問 台風の影響を受け、倒壊のおそれのある空き家を何とかしてほしいとの相談を受けたが、空き家対策について今後の取り組みは。

答 今年度中に策定予定の空家等対策計画を踏まえ、空き家等対策を総合的・計画的に推進していく。

難聴児(者)支援について

問 耳のおくれは発達のおくれにつながることから健全な育成には正しい知識と情報が必要だが、難



後藤 太平
(公明党)

市内交通網の充実について

問 滋賀県大津市では、自宅からバス停やスーパーなどへの交通手段の確保のため、自治会が運行主体となったデマンド型タクシーの運行が実施されている。

答 本市においても、地域会議が運行主体となり、同タクシーを運行するなど、高齢者や地域住民の要望に応えられる独自の取り組みを進めるべきだが、市の考えは。

答 現在ある資源の有効活用を含め、利便性の向上を図るための移送サービスの方策について、調査

聴児(者)への相談・支援体制は。

答 軽度難聴児を早期に見出し、適切に療育機関等へつなぐためには、障がい児(者)の相談機関に加え、健診等や発達相談を実施する部署とも密な連携が必要であると認識している。今後も情報共有とともに、より一層の連携強化に努めていきたい。

問 障がいの有無にかかわらず尊重し合えるようなまちを目指すため手話言語及び障がい者コミュニケーション条例を制定すべきでは。

答 大阪府手話言語条例が制定されていることから、現時点では制定する予定はない。しかし、引き続き、学校教育現場や市民向け講座等で手話を学習する機会を確保するなど、障がい者の社会参加や自立を促進できるよう努めていく。

学校の適正配置について

問 小・中学校の児童・生徒数が減少しているが、子どもたちが多様な社会性や自制心等の非認知能力を養う上では、よい環境とは言えない。このため、学校適正配置審議会においては、子どもたちにとって最良の学校環境を整備することを判断基準の根本とし、議論を進めるべきと考えるが、学校適正配置についての考え方は。

答 同審議会を速やかに開催し、小中一貫校や義務教育学校等、学校環境改善も含めた市全体の学校のあり方について議論を深めてもらいながら、子どもたちにとってよりよい教育環境づくりを推進していきたいと考えている。



大倉 基文
(緑風クラブ)

水道料金の値下げについて

問 30年10月から水道料金が値下げされた経緯とその周知方法は。

答 30年4月からの大阪広域水道企業団の用水供給料金引き下げに伴い、その利益分を市民に還元するため、一般用基本料金を「1040円」から「984円」に値下げし、その旨を広報で周知した。

SNSの活用について

問 市のツイッターのフォロワー数をアップさせるための施策を講じることや、ツイッター以外のS



亀井 淳
(日本共産党)

北島市街化調整区域ハス田のある原風景の保全を

問 第二京阪道路が建設されて北島地区の風景は激変したが、今後のまちづくりを進める上で、これまでの経緯を踏まえた課題等に対する市の考えは。

答 まちづくりには合意形成が重要と認識している。総合計画等で第二京阪道路を活用した市街地整備と農地保全に配慮するとしており、今後も良好な地域環境や景観創出が必要と考えている。



NSアカウントを活用することは重要だと考えるが、見解は。

答 SNSの活用は市の魅力発信のみならず、災害時には即時性のある情報発信手段となり市民の安全・安心にもつながる。今後は市民へのPRに努め、議員提案の手法も参考にして積極的に取り組む。

まちづくりについて

問 パナソニック跡地に大規模商業施設等が開業した場合、既存の商店や商業施設が影響を受けることは必至だが、市としての考えは。

答 開業に際し、守口門真商工会議所等の商業者団体を通じて地元の見解を丁寧に関くなど、施設事業者と地元商業者との相互理解を図りながら、地域経済の活性化に向け努めていきたいと考えている。

北島東11号線を岸和田守口線まで延伸する計画について

問 同計画が周辺地域に与える影響について、地権者や周辺地域住民に説明したのか。

答 道路計画は隣接する自治会等に説明しているが、道路網が形成され周辺地域の交通環境の改善に寄与すると考え、周辺地域への影響に関する説明は行っていない。



森 博孝
(無所属)

ふるさと納税について

問 29年12月からポータルサイトを活用したが、寄附金の状況は。

答 28年度が152件で約693万円、29年度が446件で約1097万円、30年度(11月末時点)が672件で約1472万円となっており、タオル、ステンレスボトル、牛肉等が人気であった。

問 同制度による個人市民税における寄附金税額控除の総額は。

答 28年度が1577人で約5797万円、29年度が2243人で約8278万円となっている。



戸田 久和
(無所属)

宮本市長が自宅住所を秘密にしている卑劣さについて

問 市長は「自宅住所は積極的な公表はしていない」と回答したが、普通の日本語では「積極的な公表はしていない」とは、「聞かれたら公表する」ことであって、「聞かれても住所を言わない」のは、「公表しない」という「意図的な情報隠し」だ。なぜこんなでたらめな日本語を使うのか。詭弁を使

答 てたらめな日本語を使っているとは考えておらず、恥ずかしいとは思わないのか。

問 返礼品競争の激化に対し行われた、総務省通知の内容と本市の返礼品への影響は。

答 金銭類似性の高い物や返礼割合が3割を超える物、地場産品以外の返礼品の禁止、当該地方団体の住民への返礼品の送付禁止等となっている。また、姉妹都市の特産品は地場産品と認めないとの見解から、本市では香美町の牛肉やカニなどの返礼品を除外するなど、30年12月末をもって総務省通知を遵守することとした。

問 今後、ふるさと納税において、あらゆる選択肢を排除せず、課題についての検討が必要だが、総務省通知後の寄附額への影響は。

答 現時点では不明だが、人気の返礼品を除外することで、寄附金額にも影響すると考えている。

とも思っていない。

コンビニ住民票事業による市費の浪費実態について

問 2011年から30年11月末まで、少なくとも見積もっても総経費6000万円超、住民票1枚約4500円との私の指摘は正しいか。

答 住民票発行枚数のみでの計算ではそのとおりである。

問 私は「業者も含めて住民票請求は市民1人平均2〜3年に1回程度、普通の市民は4年に1回程度」と算定したが市はこの算定を否定できるか。市は市民1人当たりの需要頻度を全く調査せずこの事業に突き進んだはずだがどうか。

答 調査は行っておらず、細かいデータの把握や試算等は十分ではなかった。



豊北 裕子
(日本共産党)

産後ケアの充実を求める

問 産前、産後の支援の現状と産後ケアなどに対する市の考えは。

答 現在、専門職による妊娠届け出時の全数面接及び産後2週間ごろの電話フォローを実施している。産後ケアなどは重要な支援と認識しており、府内の動向を注視し、充実が図れるよう関係機関と協議を進めている。

防災対策について

問 淀川が決壊した場合の本市域内における浸水被害について、ま



池田 治子
(自由民主党)

SDGsについて

問 持続可能な開発目標(SDGs)に対する本市の考え方は。

答 第6次総合計画にSDGsの推進を明記し、要素を最大限反映できるよう取り組む。

公共施設の個別施設計画

問 中長期的な財政の安定運営に必要と考えられる同計画の予定は。

児童虐待防止について

問 家庭児童相談センターには年

た、大被害から市民の命、安全を守るための市の対策は。

答 最大浸水想定は、4・7mとされている。また、命を守るための最優先の行動は、高い場所に一刻も早く避難することであり、市としては、緊急時に防災行政無線等を用いた情報発信等公助の役割を果たしていく。

安全な歩道整備について

問 市内歩道の課題と安全性の確保及び歩道整備計画の策定は。

答 歩道が少なく、狭い歩道内に電柱があることなどが課題であり、道路改修工事の際には電柱管理者と協議を行い、電柱の移設やスリム化等により安全確保に努める。同計画の策定予定はないが、機会を捉え、歩道の改善に努める。

間約1000件の児童虐待相談があり見過ごせないが、対応状況は。

答 関係機関への情報収集や、2人体制で訪問を実施し、48時間以内に安全確認を行い、必要な支援につなげ、再発防止に努めている。

風疹撲滅の取り組みについて

問 本市の風疹ワクチン等接種助成事業の状況は。

答 先天性風疹症候群を防ぐため、25年度から公費助成を行っている。

文化芸術による子どもの育成事業について

問 七中で行われた神奈川フィルハーモニー管弦楽団による演奏会の教育的効果は。

答 文化芸術への興味、関心が高まり情操的教育効果が見られた。

■市政に対する一般質問の要旨（通告順）

岡本 宗城（公明党）

- 大阪モノレールについて
 - 門真市駅のホームドア設置について
- 砂子水路について
 - 桜並木の植えかえについて

松本 京子（公明党）

- 災害対策について
 - 災害タイムラインについて
 - 災害備蓄の現状について
 - 乳児用液体ミルクについて
- いじめ防止指針と不登校問題について
 - いじめ防止指針について
 - 不登校問題について
- 健康寿命延伸について
 - 門真市の健康寿命の現状について
 - 健康マイレージ等対策について

内海 武寿（公明党）

- 産業振興について
 - カドマイスターの支援について
 - 中小企業支援について
- 魅力あるまちづくりについて
 - 北島東第2地区について
 - 門真市緑の基本計画について
 - 緑化について
- 大阪府営団地の市営移管について
 - 府営住宅事業の移管に関する確認書と協定書について
 - 入居説明会について
- 特殊詐欺等防止について
 - 本市の特殊詐欺被害の現状と防止対策について
 - 特殊詐欺等被害防止機器の貸与について

春田 清子（公明党）

- 支え合う共生社会の構築について
 - 門真市の取り組みについて
 - ボランティアポイント制度について
- 高齢福祉について
 - 総合事業について
 - ショッピングリハビリについて
- 障がい福祉について
 - 門真市地域生活支援拠点事業について
- 門真市立総合体育館について
 - 災害時の利用について
 - ルミエールホールの大規模改修に伴う代替施設利用について

福田 英彦（日本共産党）

- 「カジノ」とセットでは大失敗する大阪万博について
 - 誘致決定以降の大阪府からの働きかけ等について
 - カジノ・万博推進による問題点について
 - 本市への影響について
- 認知症対策の推進について
 - 市独自施策の実施状況と課題について
 - 認知症対策における国の制度改悪の問題点について
 - 施策の多くを「くすのき広域連合」で実施する問題点について

土山 重樹（自由民主党）

- 学力向上について
 - 子どもたちの学力向上に向けての考え方について
 - 再任された教育長の意気込みについて
- 府営住宅の市への移管について
 - 市に移管された後の会計の明確化について

中道 茂（自由民主党）

- 門真市の誇る伝統文化のさらなる発展について
 - 古川橋駅前ロータリーの歩行者天国について
 - 地域伝統文化まつり協議会の発足について
 - 市制施行 60 周年記念事業の考え方について

高橋 嘉子（公明党）

- 女性政策について
 - 女性の健康について
 - 女性の社会での活躍について
 - 女性が学べる環境づくりについて
 - 女性の相談窓口について
 - 今後の取り組みについて
- 外国人との共生について
 - 門真市における外国人の受け入れの現状について
 - 今後の共生について

武田 朋久（公明党）

- 今後の公営住宅の考え方について
 - 全体戸数の考え方について
 - 「福祉世帯向け」の考え方について
- 防災におけるＩＣＴ環境整備について
 - 避難所のＷｉ－Ｆｉ整備について
 - 電源について
- 幼児教育・保育の無償化について
 - 1号・2号格差解消について
- 障がい児支援の現状について
 - 継続的な支援体制の構築について
- 職員の士気について
 - 職員の士気向上のための取り組みについて
 - 学校現場における多忙状況解消について

堀尾 晴真（日本共産党）

- たび重なる災害で改めて重要となった空き家対策について
 - 策定中の空家等対策計画の内容等について
 - 空き家の現状について
 - 除却・利活用についての課題について
 - 今後の取り組みについて
- 難聴児（者）支援について
 - 難聴児特別補聴器給付事業の拡充について
 - 相談・支援体制の連携強化について
 - 小さい子どもを連れてでも受講できるような手話講座の環境づくりについて
 - 手話言語、障がい者コミュニケーション条例について

後藤 太平（公明党）

- 市内交通網の充実について
 - 高齢者の移動手段について
 - コミュニティバス路線以外の地域の高齢者の移動手段について
 - 市内のデマンドタクシーのあり方について
- 小・中学校の老朽化と適正配置について
 - 校舎の老朽化について
 - 適正配置の考え方について

大倉 基文（緑風クラブ）

- 水道料金の値下げについて
 - これまでの水道料金の推移について
 - 今回の水道料金値下げの経緯について
 - その周知について
 - 市民の皆さんの認知について
 - 上下水道局として設備の経年劣化の対応について
- ＳＮＳの活用について
 - 公式ツイッターについて
 - これまでのフォロワー数アップのための施策について
 - 現在のフォロワー数について
 - 今後について
- 門真市のまちづくりについて
 - 旧第一中学校跡地整備方法について
 - モノレールの南伸とパナソニック跡地大規模開発について
 - 北島西の市街化調整区域について
 - 南部地域のまちづくりについて

亀井 淳（日本共産党）

- 北島東土地区画整理事業区域内の街区道路と北側に位置する市道岸和田守口線との関係について
 - 北島東第2地区土地区画整理事業の土地利用の考え方について
 - 同区画整理事業の今後の進め方について
 - 道路整備が周辺地域に与える影響について
 - 南小学校東部線の整備と名称変更について

森 博孝（無所属）

- ふるさと納税について
 - 門真市におけるふるさと納税の状況について

戸田 久和（無所属）

- 宮本市長が自宅住所を秘密にしている卑劣さについて
 - 「日本で唯一自宅住所を秘密にする市長」である卑劣姿勢を反省謝罪し、現在の自宅住所を公表すべきことについて
- 「宮本市政では地域会議発足なし」の結果責任について
 - 「市の最高規範」たる自治基本条例で規定された地域会議に関し市長は支援責任があるのに、逆行していることについて
- 一中跡地や旧六中運動場は市営新橋住宅の移転先にできないかについて
 - 建てかえ必須の新橋住宅の住民から、一中跡地や旧六中運動場への移転なら受け入れ可能かとの声も聞かすが、これは実現無理なのか、検討委で検討されたのかなどについて
- コンビニ住民票事業による市費の不当な浪費実態について
 - 私が一貫して「捏造的な便利宣伝・市収入減少・諸経費莫大のばか事業」と批判してきた事業経費の詳細などについて
- 開票点検事務の抜本改善と私の職員懲戒請求取り下げについて
 - 市が全国的に先進的な開票事務の大改善をするめどを立て、それを受けて私が昨年衆院選開票に関係して3月に起こした職員懲戒請求を取り下げた件の具体内容について

豊北 裕子（日本共産党）

- 防災対策について
 - 淀川の堤防決壊による被害想定について
 - 市民の命・安全を守る対策について
- 産後ケアの充実について
 - 門真市の現状について
 - 産後ケアの重要性について
 - 産後ケアセンターの設置、もしくはその機能を果たす事業の実施について
- 安全な歩道整備について
 - 門真市内の歩道の安全性の確保と課題について
 - 歩道整備計画の策定について

池田 治子（自由民主党）

- ＳＤＧｓについて
 - 本市のＳＤＧｓに対する考え方について
- 公共施設の個別施設計画について
 - 個別施設計画の現状について
 - 今後の個別施設計画策定について
- 児童虐待防止について
 - 「189」ダイヤルについて
 - 家庭児童相談センターの対応状況について
 - 各件数が増加していることについて
- 風疹撲滅のための具体的取り組みについて
 - 発生状況について
 - 本市の助成事業について
 - 今後について
- 文化芸術による子どもの育成事業について
 - 七中で行われた事業について

第4回定例会で審議された案件と議決結果			会派名	公 明 党						自由民主党			日本共産党			緑風クラブ			無所属	無所属	議決結果					
			議員名	松本京子	後藤 太	武田 朋久	岡本 宗城	内海 武寿	高橋 嘉子	春田 清子	池田 治子	土山 重樹	佐藤 親太	中道 茂	堀尾 晴真	豊北 裕子	福田 英彦	亀井 淳	大倉 基文	五味 聖二		今田 哲哉	吉水 丈晴	森 博孝	戸田 久和	
議案番号		議案名																								
条 例	議案第72号	門真市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第73号	門真市保健福祉センター条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第74号	門真市文化芸術振興条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第75号	門真市民文化会館条例及び門真市立市民交流会館条例の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第80号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
その他の議 案	議案第63号	市道路線の廃止について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第64号	市道路線の認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第65号	市道路線の変更について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第66号	門真市民文化会館大規模改修工事請負契約の締結について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第67号	門真市保健福祉センター内障害者福祉センターの指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第68号	門真市立老人福祉センター、門真市高齢者ふれあいセンター及び門真市地域高齢者交流サロンの指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第69号	門真市立市民公益活動支援センターの指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第70号	門真南駅第1自転車駐車場、門真南駅北自転車駐車場及び門真南駅東自転車駐車場の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第71号	門真市弁天池公園の指定管理者の指定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
補正予算	議案第76号	平成30年度門真市一般会計補正予算（第8号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	×	×	×	○	○	○		○	×	可決	
	議案第77号	平成30年度門真市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第78号	平成30年度門真市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第79号	平成30年度門真市公共下水道事業会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第81号	平成30年度門真市一般会計補正予算（第9号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第82号	平成30年度門真市国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第83号	平成30年度門真市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第84号	平成30年度門真市水道事業会計補正予算（第3号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第85号	平成30年度門真市公共下水道事業会計補正予算（第4号）		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
決算案件	議案第44号	平成29年度門真市水道事業剰余金の処分について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	議案第45号	平成29年度門真市公共下水道事業剰余金の処分について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決
	認定第1号	平成29年度門真市歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	×	×	×	×	○	○	○		○	×	認定	
	認定第2号	平成29年度門真市水道事業会計決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	認定
	認定第3号	平成29年度門真市公共下水道事業会計決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	認定
議員提出議 案	議 員 提 出 議案第3号	認知症施策の推進を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	可決	

※表の見方 『○』は賛成、『×』は反対。会派名は大会派・公党順、議員名は議席順。

議 会 活 動 日 誌（平成30年11月1日～平成31年1月31日）

- 11・ 5～6

6

6～7

7～8

13～14

16

20

28

12・ 5

6

7

10
- 文教こども常任委員会管外行政調査

大阪府市議会議長会総会

総務建設常任委員会管外行政調査

民生常任委員会管外行政調査

治水事業促進全国大会・東部大阪治水対策促進議会協議会中央陳情

大阪広域水道企業団議会定例会

大阪府市議会議長会議員研修会

河北市議会議長会

議会運営委員会

本会議（第 4 回定例会開会）

総務建設常任委員会

民生常任委員会

文教こども常任委員会
- 12・

11

17

18

26

27

28

1・ 4

25

29

29～30
- 議会運営委員会

議会運営委員会

本会議

本会議（第 4 回定例会閉会）

守口市門真市消防組合議会定例会

飯盛霊園組合議会定例会

くすのき広域連合議会定例会

仕事納め

仕事始め

2025年問題調査研究特別委員会

東部大阪治水対策促進議会協議会管内視察

河北市議会議長会総会・管外行政調査
- 